

1 審議会名	塩田地域協議会(第3回)
2 日 時	平成24年 7月12日(木)午後1時30分から午後4時00分
3 会 場	上田市塩田公民館大ホール
4 出席者	南雲会長、若林副会長、伊藤委員、片桐委員、窪田富委員、黒澤委員、工藤委員、 神津委員、小松委員、塩澤委員、関田委員、竹内委員、西川委員、西澤委員、山極 委員、山寺委員、吉田委員(17名)(塩田地区自治会長29名)
5 市側出席者	岡田上田地域自治センター長、樋口市民参加・協働推進課長、海瀬塩田地域自治セン ター長、倉澤地域振興政策幹、志摩センター長補佐
6 公開・非公開等の別	公 開
7 傍 聴 者	0人 記者 0人
8 作成年月日	平成24年7月13日

協 議 事 項 等	
1 開 会(進行：若林副会長)	
2 あいさつ(南雲会長)	； 今日は市担当部局より地域内分権の説明があり、塩田地区の自治会長の皆さんにも是非一緒にお聴きいただきたくお声掛けをしたところ、ほとんどの自治会長さんにお集まりいただき感謝申し上げたい。我々地域協議会委員も同じレベル。どんな方法が塩田地域にとって良いのか、ともに考えていきたい。
3 説 明(岡田上田地域自治センター長、樋口市民参加・協働推進課長)	「地域内分権の確立に向けた第4ステージの展開について」資料に沿って説明。 塩田地域協議会の意見「地域予算の拡充と決定システムの構築について」に対する回答を説明。
4 意見交換	意見・ 地域経営会議は、組織のための組織という観が拭えない。構成上、自治会長にさらなる負担が掛かるのではと懸念している。 ・ 塩田地区は単位自治連が4つある。「地域」とは塩田全体のことだとも思うが、この状況ではたして「地域内分権」が可能なのか、このやり方で良いのか、誰もわからない。 ・ 今まで行政で行なってきたことの一部を「住民自治組織」が担うことで、行政の体制も変わってくるのか。「地域担当職員」との関係は。 ・ 一度や二度聞いて理解できる問題ではない。住民の認知度も低い中で進めても、結局「一部」で進めていることにならないか。
(休憩 15時15分再開。)	
5 協議事項	
(1) 各部会からの報告	(委員) ； 地域交通
(2) 「安心カード」推進事業について	(委員) ； 「安心カード」推進事業の概要について説明。塩田地域全体での事業推進について、協議会として支援していくべきと考えるが如何か。 (委員) ； 賛成したい。支援の内容については、どう考えているか。 (委員) ； サンプル作製による単価の圧縮と広報を考えている。費用は調査費等を充てていきたい。広報は塩田公民館の協力を仰ぎたい。 (全委員) ； 「異議なし。」の声
6 その他	(事務局) ； 以後の日程について説明。
15時40分 閉会した。	

* 会議概要は原則として公開します。会議終了後、1週間以内に行政改革推進室へ提出してください。

* 非公開及び一部非公開としたものについては、その理由を記載してください。